



面接原稿を仕上げよう

「もう面接？」と思っている人もいるでしょうが、進学についても現実的に考えなければならない時期です。入試では、緊張して内容を一から考えていては、態度や言葉遣いに気が回りません。今のうちに考えておいて、しっかりと自分のものにしましょう。担任の先生への提出は11月8日締め切りです。

面接で見られるのは・・・

- 〈態度〉・面接室への入室、面接中の姿勢、退室のしかたなど、きびきびした動作をとることができるか。
 - ・目上の人に対しての言葉遣いはいかがか。
 - ・中学生らしい服装をしているか。
- 〈表現力〉・面接官の質問の意味を正しく理解して、的確に答えているか。
 - ・自分の考えを筋道を立てて話すことができるか。
 - ・敬語が身についているか。
- 〈判断力〉・他の受験生に左右されずに自分の意見や考えを言えるか。
 - ・社会の出来事や課題に対して、正しい判断で対応できるか。
- 〈積極性〉・自分のことを理解してもらうための努力をしているか。
 - ・何事も意欲的に取り組み、進んで自分の考えや意見を発表できるか。
- 〈協調性〉・他の生徒と協力して学校生活が送れるか。



よく聴かれる5つの質問

- (1) なぜ、あなたは本校（本学科）を志望したのですか。
 (ねらい) 入学意志は本物か？ 目的が明確であるか。
 本校（本学科）をどのくらい理解しているか。
- (2) 高校で一番がんばりたいこと（入学後の抱負）は何ですか。
 (ねらい) 目標はあるか。意欲や心構えはしっかりしているか。
- (3) 中学校で一番がんばった（力を注いだ）ことは何ですか。
 (ねらい) 高校での前向きな活動を裏付ける情熱はあるか。
- (4) 中学校で一番思い出（印象・心）に残っていることは何ですか。
 (ねらい) どんなことに感動したか。自分はどう取り組んだか。
- (5) 将来（高校卒業後の進路）は何をしたいと考えていますか。
 (ねらい) 意欲や目標（夢）はあるか。人間性はどうか。

高校側では、自分の学校の校風に合う生徒、つまり具体的な将来の目標を持ち、それを実現していく意志の強い生徒を望んでいます。しっかりした信念がないと、何も言えなくなってしまいます。もう一度、自分を分析し、「やる気」と「誠実さ」が伝わるように、「自分」を再確認しましょう。

校内文化祭・あじさいフェスティバル 11/8 (金)

もう中学校最後の文化祭になってしまいました。歌練習を見ていると、大きな声で歌えるかどうか心配だった1年のころのことが思い出されます。あのときから考えると、ずいぶん成長したなあと感じます。このメンバーで歌えるのもあと何回でしょう。もう数えるほです。保護者の方の前で歌うのは卒業式を含めても、あと3回だけです。心に刻まれるような歌声を聞かせてくださいね。



3年団合唱

「 Gifts 」

私立高校及び公立高校実施細目説明会

11月15日（金）の午後、「私立高校及び公立高校実施細目説明会」があります。県内の7つの私立高校の先生方をお招きして、各学校の特色や力をいれていることなどをお聞きします。保護者の方とともに自分の進路決定を考えるいい機会になります。自分が興味のある学校や受験を決めている学校など様々だと思いますが、またお話を聞く中で新たな発見があるかも知れません。有意義にそしてしっかりと附属坂出中学校の3年生としてはじめをつけて、参加しましょう。

また、私立高校の説明が終わったら、進路決定までの本校の予定や冬休み前懇談会、その他書類についてお願いしたいことなどを本校職員から説明があります。お忙しい中ですが、ご都合がつけばぜひご参加をお願いいたします。



入試用証明写真&卒業アルバム用写真撮影

11月22日（金）5時間目に写真撮影を行います。願書など高等学校へ提出する書類には証明写真が必要な学校がほとんどです。第一印象はとても大切です。好印象をもって頂けるようにしたいですね。表情や髪型、名札など服装の身だしなみで、さわやかな中学生だなと感じてもらいたいです。皆さんは大丈夫だと思います。撮影前日には、きちんと各自整えておきましょう。また、散髪しておきたいなど考えている人は数日前には済ませておきましょう。

また、卒業アルバムも一生の記念に残るものです。いつもの元気な笑顔を見せてください。前日はゆっくりと眠り、いい写真撮影にしたいですね。

坂出市教育文化祭 学校体育実技発表会に出場しました



10月16日（火）に附属坂出中学校の代表として運動会のプロジェクトの皆さんが「戦（いくさ）～ikusa～」を文化祭で披露してくれました。この発表会の数日前には練習もしてきていましたね。11月7日（木）には、高松市総合体育館で行われる香川県総合文化祭学校ダンス発表会にも出場します。

久しぶりにソーランを踊るとなかなか難しい面もあったようですが、元気にがんばってきてくださいね。



後期が始まり、2週間になろうとしています。残りの時間共に3年団で過ごす時間を大切にしていこう！

人生は往復切符を発行していない。
一度出発したら、二度とは帰って
こない

フランスの作家、ロマン・ロラン

すべてのものが通り過ぎてしまったり、二度と出会うことはない。今、この瞬間が大事なのです。やりなおしはできるけれど、その瞬間は流れています。